



種 別	市指定 有形文化財 (歴史資料)
名 称	しょうめんこんごうとう 青面金剛塔
員 数	1基
大 き さ	塔高:136cm 土台:切石2枚 72cm×42.72cm×31cm
指定年月日	平成2年3月20日
所 有 者	川内八幡宮
所 在 地	むつ市川内町川内324番地

凝灰岩を4段に積み上げた、非常に珍しい形態の石塔である。銘文から明和3年(1766)に造られたようである。

最下段は六葉蓮弁、3段目は「青面金剛」の文字や紀年銘、2段目には釈迦如来、阿弥陀如来、薬師如来、大日如来を表す種子が刻まれている。3段目に「青面金剛」とあることから、庚申信仰に基づいて建立された庚申塔である。

なお、指定当初の名称は「青面金剛五輪塔」であったが、平成29年6月6日付で現在の名称に変更した。